学校番号	２０６

令和８年度　国語科

教科	国語	科目	論理国語	単位数	３単位	年次	３年次
使用教科書	「論理国語」　（筑摩書房）						
副教材等	『重要頻出漢字リアルマスター３３００』（尚文出版）、『１日１講　現代文評論２』（三省堂）『１日１講　文学』（三省堂）『読解　評論文キーワード改訂版』（筑摩書房）『テスト式　国語常識の僧演習』（啓隆社）						

１　担当者からのメッセージ（学習方法等）

国語力は、あらゆる論理的思考の基に位置すべき重要な骨格である。 単純な意思疎通のみに終始した生徒たちの柔弱な言語環境を生徒自らが主体的に脱し、真に気持ちの通い合うコミュニケーションの成立を目指せるよう美しい日本語を手本として、より高次の読解力・表現力を養うべく、教科書を中心とした授業を実施する。

２　学習の到達目標

【知識及び技能】
実社会に必要な国語の知識や技能を身に付けるようにする。
【思考力、判断力、表現力等】
論理的、批判的に考える力を伸ばすとともに、創造的に考える力を養い、他者との関わりの中で伝え合う力を高め、自分の思いや考えを広げたり深めたりすることができるようにする。
【学びに向かう力、人間性等】
言葉がもつ価値への認識を深めるとともに、生涯にわたって読書に親しみ自己を向上させ、我が国の言語文化の担い手としての自覚を深め、言葉を通して他者や社会に関わろうとする態度を養う。

３　評価の観点及びその趣旨

観点	a　知識・技能	b　思考・判断・表現	c　主体的に学習に取り組む態度
観点の趣旨	実用的・論理的な文章を読んだり書いたりすることができるようになるために実社会に必要な国語の知識や技能を身にけるようにする。	実用的・論理的な文章を読んだり書いたりすることができるようになるために、 論理的、批判的に考える力を伸ばすとともに、創造的に考える力を養い、他者との関わりの中で伝え合う力を高め、自分の思いや考えを広げたり深めたりすることができるようにする。	実用的・論理的な文章を読んだり書いたりする学習を通して、言葉がもつ価値への認識を深めるとともに、我が国の言語文化の担い手としての自覚を深め、生涯にわたって言葉を通して他者の思考や社会を理解し、関わろうとする態度を養う。

上に示す観点に基づいて、学習のまとまりごとに評価し、学年末に５段階の評定にまとめます。
学習内容に応じて、それぞれの観点を適切に配分し、評価します。

学期	単元の学習内容	単元の評価規準	評価方法		
			知(a)	思(b)	主(c)
一学期	論理的文章読解① ［教材］教科書「アイオアの玉葱」「ファッションの現象学」	a:・論証したり学術的な学習の基礎を学んだりするために必要な語句の量を増し、文章の中で使うことを通して、語感を磨き語彙を豊かにしている。言葉の意味内容をあらためて考え、認識や思考と言葉との関係を理解している。 b[読]:・「読むこと」において、文章の種類をふまえて、内容や構成、論理の展開などを的確にとらえ 、論点を明確にしながら要旨を把握している。 ・「読むこと」において、文章の構成や論理の展開、表現のしかたについて、書き手の意図との関係において多面的・多角的な視点から評価している。 c:学習課題に沿って、本文中の比喩表現に注意しつつ、粘り強く筆者の主張をとらえようとしている。	定期テスト	定期テスト	ワークシート 振り返り
	論理的文章読解② ［教材］教科書「荘子」「生物の作る環境」	a:・論証したり学術的な学習の基礎を学んだりするために必要な語句の量を増し、文章の中で使うことをとおして、語感を磨き語彙を豊かにしている。 b[読]:・「読むこと」において、文章の種類をふまえて、資料との関係を把握し、内容や構成を的確にとらえている。 ・「読むこと」において、人間、社会、自然などについて、文章の内容や解釈を多様な論点や異なる価値観と結びつけて、新たな観点から自分の考えを深めている。 c:・学習課題に沿って、グラフと本文の内容を関連づけながら、粘り強く筆者の主張をとらえようとしている。	定期テスト	定期テスト	ワークシート 振り返り
	データの根拠を確かめよう ［教材］教科書「資料や情報を吟味して、自分の考えにつなげよう」	a:・統計資料を根拠として読み手に納得してもらうための文章の構成について、理解を深めている。 b[書]:・「書くこと」において、統計資料を読み取り、自分の書く文章の主張を支えるために必要な情報を抽出している。 ・「書くこと」において、根拠となる情報の妥当性・信頼性に言及しつつ、それに支えられる主張を明確に書いている。 c:・学習活動に取り組む中で、自らの課題を把握し、その克服に努めようとしている。	ワークシート	ワークシート	ワークシート 振り返り

一学期	漢字を読む力 ［教材］テキスト第1回～4回	a：重要語の読み取り、短文での訓読み、同字異君、同字異音、長文での読みを通して、叙述を的確にとらえる。 c：今までの学習経験を生かして、的確に場に応じた読みができ、それを自分のものにしようとしている。	ワークシート 小テスト 授業内考査		ワークシート
	漢字を書く力 ［教材］テキスト第1回～4回	a：重要語の書き取り、漢字の筆順、反対語、正しい漢字、長文での書き取りを通じて、場に応じた書き取りについて理解している。 c：今までの学習経験を生かして、的確に場に応じた書き取りができ、それを自分のものにしようとしている。	ワークシート 小テスト 授業内考査		ワークシート
	ことばの力 ［教材］テキスト第1回～4回	a：語の意味、慣用句、ことわざを通じて、場に応じた使い方を理解している。 c：今までの学習経験を生かして、的確に場に応じた使い分けができ、それを自分のものにしようとしている。	ワークシート 小テスト 授業内考査		ワークシート
	文章表現・韻文・文学史・文法の力 ［教材］テキスト第1回～4回	a：正しい仮名遣い、正しい送り仮名、文字の使い分け、近代短歌、文学史などを通じて、基本的な表現力を理解している。 c：今までの学習経験を生かして、的確に場に応じた使い分けができ、それを自分のものにしようとしている。	ワークシート 小テスト 授業内考査		ワークシート
二学期	論理的文章読解③ ［教材］教科書「虚ろなまなざし」「ぼくらの民主主義なんだぜ」	a：・文章の種類にもとづく効果的な段落の構造や論の形式など、文章の構成や展開のしかたについて理解している。 ・主張とその根拠や前提となる情報との関係について理解している。 b[読む]：「読むこと」において、文章の種類をふまえて、内容や構成、論理の展開などを的確にとらえ、論点を明確にしながら要旨を把握している。 c：・積極的に、学習課題に沿って、筆者の主張と根拠の関係を理解した上で論の展開をとらえようとしている。	定期テスト	定期テスト	ワークシート 振り返り
	自分の経験や考えを効果的に書いてみよう ［教材］教科書「自己 PR をしよう」	a：・意見文を書くために必要な論の構成を理解している。 ・筆者の主張とその根拠をとらえている。 b[書]：・「書くこと」において、筆者の主張と根拠を押さえた要約をしている。 ・「書くこと」において、自身の主張と、それに対する根拠を書き出している。 c：・積極的に、ワークシートなどの学習課題に取り組み、意見文執筆に取り組もうとしている。	ワークシート	ワークシート	ワークシート 振り返り
	論理的文章読解④	a：・論証したり学術的な学習の基礎を学んだりするために必要な語句の量を	定期テスト	定期テスト	ワークシート 振り返り

	［教材］教科書「物語としての自己」「絵画の二十世紀」	増し、文章の中で使うことをとおして、語感を磨き語彙を豊かにしている。 b:・「読むこと」において、関連する文章や資料をもとに、書き手の立場や目的を考えながら、内容の解釈を深めている。 ・「読むこと」において、人間、社会、自然などについて、文章の内容や解釈を多様な論点や異なる価値観と結びつけて、新たな観点から自分の考えを深めている。 c:学習課題に沿って、敬語のもつ働きに注目しつつ、粘り強く筆者の主張をとらえようとしている。			
二学期	漢字を読む力 ［教材］第5回～8回	a:重要語の読み取り、短文での訓読み、同字異君、同字異音、長文での読みを通して、叙述を的確にとらえる。 c:今までの学習経験を生かして、的確に場に応じた読みができ、それを自分のものにしようとしている。	ワークシート 小テスト 授業内考査		ワークシート
	漢字を書く力 ［教材］第5回～8回	a:重要語の書き取り、漢字の筆順、反対語、正しい漢字、長文での書き取りを通じて、場に応じた書き取りについて理解している。 c:今までの学習経験を生かして、的確に場に応じた書き取りができ、それを自分のものにしようとしている。	ワークシート 小テスト 授業内考査		ワークシート
	ことばの力 ［教材］第5回～8回	a:語の意味、慣用句、ことわざを通じて、場に応じた使い方を理解している。 c:今までの学習経験を生かして、的確に場に応じた使い分けができ、それを自分のものにしようとしている。	ワークシート 小テスト 授業内考査		ワークシート
	文章表現・韻文・文学史・文法の力 ［教材］第5回～8回	a:正しい仮名遣い、正しい送り仮名、文字の使い分け、近代短歌、文学史などを通じて、基本的な表現力を理解している。 c:今までの学習経験を生かして、的確に場に応じた使い分けができ、それを自分のものにしようとしている。	ワークシート 小テスト 授業内考査 ワークシート 小テスト 授業内考査		ワークシート ワークシート
三学期	論理的文章読解⑤ ［教材］教科書「戦争と平和についての観察」	a:・文章の種類に基づく効果的な段落の構造や論の形式など、文章の構成や展開の仕方について理解を深めている。 b:・「読むこと」において、関連する文章や資料をもとに、書き手の立場や目的を考えながら、内容の解釈を深めている。 ・「読むこと」において、設定した題材に関連する複数の文章や資料をもとに、必要な情報を関係づけて自分の考えを広げたり深めたりしている。	定期テスト	定期テスト	ワークシート 振り返り

		c:学習課題に沿って、対比的な概念や具体例の意図を押さえつつ、粘り強く筆者の主張をとらえようとしている。			
	多角的読書のすすめ ［教材］教科書「複数の主張を比較してみよう」	a:・効果的な段落の構造について理解を深めている。 ・主張とその前提や反証などの関係について理解を深めている。 b[書く]:・「書くこと」において、テーマをふまえながら集められた情報の考えや根拠などを整理している。 ・「書くこと」において、多面的・多角的な視点から考えを検討し主張を明確にしている。 c:進んで多面的・多角的にテーマについてとらえようとするとともに、自らの考えを明確にし、伝えようとしている。	ワークシート	ワークシート	ワークシート 振り返り

4　学習の活動

※表中の観点について　a:知識・技能　b:思考・判断・表現　c:主体的に学習に取り組む態度

※単元の評価規準ｂ[　]について…括弧内には[　話／聞、書、読　]のどれか一つを記入して下さい。

※年間の各領域時間数

・話すこと／聞くこと　…　（　　）時間

・書くこと　…　（　４５　）時間

・読むこと　…　（　５５　）時間